

ふれ愛にほうち



第16号

太田西ノ内病院広報誌・第16号

発行/財太田総合病院附属太田西ノ内病院

編集/太田西ノ内病院広報委員会

発行日/平成17年4月

住所/郡山市西ノ内2丁目5番20号 TEL (024)925-1188

ホームページ: <http://www.chte-hp.or.jp/>



「吾妻連峰」 撮影 栄養部 新田好定

診療科紹介

精神科

はじめに、精神科で担当する疾患についてご紹介したいと思います。精神疾患は原因別に内因性、外因性、心因性の3つに分けられます。内因性とは今のところ原因が不明であるという意味で、統合失調症や躁うつ病が含まれます。原因が不明です。誰でもこの病気になる可能性があります。次の外因性は脳の障害や体の病気が原因となるものです。痴呆疾患もこの中に含まれます。脳の老化や体の病気に無縁の人はいませんので、やはり誰でもこれらの精神疾患にかかる可能性があります。最後の心因性は心理的ストレスが原因となるものです。現代はストレスの時代といわれ誰もがこのストレスに曝されていますのでこの病気になる危険があります。このようにどなたにとっても一見無関係と思われる精神疾患が、むしろ逆に身近な病気であることがご理解いただけると思います。

を十分お聞きすることが最も重要なことと考えています。加えて、血液検査、レントゲン検査、心理検査などを行い診断を決定します。次に治療方法ですが、薬物療法、精神療法、社会復帰療法の3つに分けられますが、どれか一つというわけではなくむしろ併用して行うことが一般的です。精神科で使う薬には、不安を和らげるもの、抑うつ気分や意欲の低下を改善するもの、幻覚や妄想を治すものなどがあります。決してその人自身でなくなるような恐ろしい薬ではありません。ところで精神疾患に対する偏見は少なくなっているものの残念ながらまだあります。そのため、さまざまな精神症状があっても受診に対する抵抗感が強く、治療につながることがあります。体の病気と同じような気持ちで症状が軽いうちに受診していただきたいと思えます。よく見られる症状や訴えには次のようなものがあります。夜眠れない、やる気が出ない、集中力がなくなった、気分が落ち込む、いっそ死んでしまいたいと考える、そわそわして落ち着かない、体の症状

があるが検査をしても異常なしといわれる、食欲の異常がある、ひどい物忘れがある、人柄が変わってしまった、そばに人がいないのに声が聞こえる、その他です。これに対して、気の持ちようだ、怠けている、努力が足りない、年のせいなどと決めつけず病気の可能性を考えて精神科を受診していただきたいと思えます。

(渡辺 実)



精神科スタッフ

西ノ内見聞録

6C病棟

患者様の思いにそった
看護を



6C病棟スタッフ

6C病棟は、本館の6階にある耳鼻咽喉科、形成外科、口腔外科の混合病棟です。平成14年4月に開設され3年目を迎えました。スタッフは、耳鼻咽喉科医師4名、形成外科医師4名、口腔外科医師7名、看護師23名、ケースヘルパー1名、ナースエイド2名です。複数の科が入っており、短期間の入院患者様が多いことから、一日の入院が6名〜7名になること

もしばしばあり、とても入退院の多い病棟です。

耳鼻咽喉科の患者様は、手術目的で入院される患者様が大半を占めています。緊急入院も多く、めまい、急性扁桃炎、突発性難聴、顔面神経麻痺などの患者様もいらっしゃいます。また、喉頭癌で手術を受けられ、声を失ってしまう患者様もおり、手術後の生活に不安が多いため精神的な援助に心掛けています。

形成外科の患者様は、熱傷、赤あざ、漏斗胸、手足の形の異常、指切断後の再接着、皮膚の腫瘍、美容外科など、さまざまな手術療法を受けられています。そのような患者様が、安心して手術を受けられるように、手術前にオリエンテーションを行ったり、声かけを多くして、不安の軽減に日々取り組んでいます。

口腔外科の患者様は、口唇口蓋裂の患者様が多く、青森や仙台などからの紹介でいらっしゃる患者様もおります。

入退院が多く忙しい病棟ではありますが、スタッフ全員協力して安全な看護に努めています。私たちは、看護計画を立てる時、患者様の意見を聞き立案しています。今後も「患者様の思いにそった看護」を実践していきたいと思っています。

(玉井寿美子)



ここでは、西ノ内病院の各病棟・外来・その他さまざまな部署に潜入し、その全容にせまってみたいと思います。

3E病棟

安全で思いやりのある
看護に努める



3E病棟スタッフ

3E病棟は、2号館東側の3階にあり、リウマチ科と消化器内科の病棟です。ベッド数は49床。スタッフは、リウマチ科医師4名、消化器科医師7名、看護師19名、ナースエイド4名から成り立っております。

患者様はリウマチ科ならびに消化器内科の疾患の方が主に入院されており、治療方針（内科的に行うか、又は外科的に

行うか）を決めるため検査が多いです。慢性疾患で入院・退院を繰り返す患者様も多く、また、悪性疾患で終末期を迎える患者様もいらっしゃいます。

平成16年4月に病棟の増床に伴い、病棟の再編成がありました。当病棟は腎臓内科からリウマチ科の診療科の変更と、消化器内科の増床がありました。

それに伴い、看護スタッフも意欲にあふれた、すてきな新しい仲間たちが集まりました。そして、新しい病棟を作り上げていく為に、この1年間で力を合わせ、事故の無いよう努力して参りました。

私どもは、再入院の際「また、3E病棟に入院したい。」と思っていただけのような病棟を目指しております。

今後も、より一層患者様に満足していただけるよう、安全で思いやりのある治療と看護を提供していくよう努めていきたいと考えております。

(加納里美)



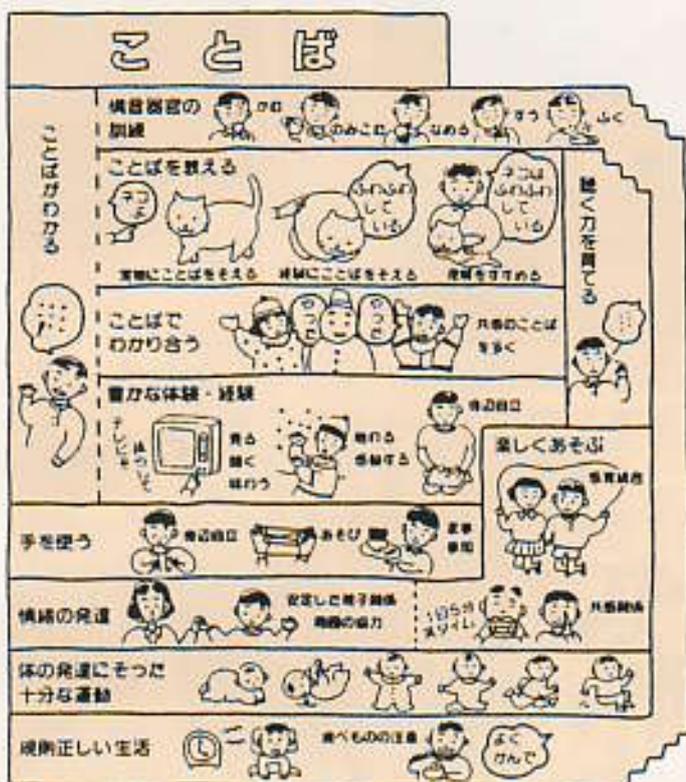
リハビリあれこれ④

「ことば」の力を関連させた「ことばのビル」

今回はことばの発達についてお話します。

まず、ことばの3つの要素について説明します。ことばには①音声言語(話しことば)、②言語(考えることの内容)、③コミュニケーション意欲、があり、②の考える力と③の伝えたい気持ちを整って初めて、①の「ことば」が生み出されます。「ことばが遅い」の多くは、①②の両方に問題があります。

次は隣の図を参考にお話します。ことばは、ビルのように下から順に積み上げ



ってゆく構造をしています。生活の工夫としては、生活リズムを整える、体を動かして十分遊ぶ、気持ち安定している、手を使う、色々な経験を積む、よく噛んで食べるなどがあげられます。簡単なようであるが難しいことですが、最上階のことばを話す力が育つよう、生活を基礎に一つずつ丁寧に積み上げてゆきましょう。

ことばの遅れは**ことばだけの問題ではなく**、精神発達の遅れ、対人関係の問題、聞こえの問題、個人差など様々な要因が絡んできますので、正確な判断を下すのはなかなか難しいのが実状です。もし、お子さんのことばの遅れなどご心配なことがございましたら、主治医にご相談下さい。(言語聴覚士 中村くみ子)

放射線が心配な方④

MR検査とは?

MR検査は、強力な磁石の中に入り、そこに携帯電話などで用いられている電磁波を与え、はね返ってくる信号を使って、体の中のあらゆる断面の画像を作ります。CT検査に次いで登場し、今では色々な診療科において重要な役割を示しています。

実際は強力な磁石の中に入り、寝ているだけの検査です。検査時間は部位によって異なりますが、約15分から40分程度で終わります。ここで使われる磁気や電波は普通、人体への影響はありません。しかし、強い磁石の力を使うため心臓ペースメーカーを埋め込んでいる人は、磁石によって壊れますので検査を受けることができません。そのほか、手術などで体内に金属や人工物が入っている場合にも検査できないことがあります。ですので、検査前に主治医に確認をしていただいています。検査時は検査着に着替え、金属類などは全て外していただきます。しかし、見落としがちなのがエレキパンやカイロなどです。貼っていることを忘れていて、検査の障害になってしまうことがあります。検査時にもありました。検査時には細心の注意を払いますが、本人にも確認してもらいます。検査中は狭いトンネルの中に入るため、閉所恐怖症の方はご相談下さい。

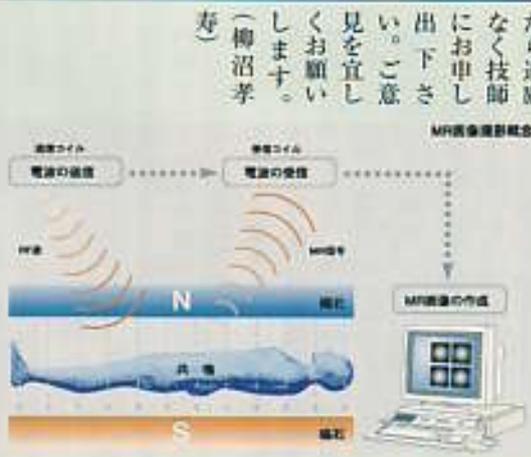


検査が始まると、トントントという音が聞こえてきます。検査中はかなりうるさい音がしますが、検査室と操作室はマイクで話せるようになっていま

すので、もし何かありましたらお知らせ下さい。検査部位によっては長く息を止めてもらう撮影があったり、造影剤というお薬を使用することがあります。検査前に主治医、担当技師の方から説明致しますのでご安心ください。

MR検査は万能というわけではありません。部位や疾患によっては他の検査法が優れていることもあります。CT検査は放射線を利用しますが、MR検査は磁気と電磁波を用います。どちらもこれらを用いて体の情報を画像化するということは一緒ですが、それぞれの特徴に合わせ、目的によって検査法を使い分けられています。

MR検査では、不安を和らげ安心して検査が受けられますよう工夫しております。分からないことや不安な点などございましたら遠慮なく技師にお申し出下さい。ご意見を宜しくお願ひします。(柳沼孝寿)



総合防災センターってなに？

当院では、災害に備えて職員意識向上を図る為に色々な取り組みを行っています。突如災害が起きたときに、中心的役割を果たす事になる場所が5号館1階にあります「総合防災センター」です。その防災センターの運用は当院の施設課が行っております。



総合防災センターとは、当院の全ての防災設備を管理し、例えば院内の火災報知器が感知しますと、どこかの場所が火災が起きたかモニターが場所を表示、同時に火災報知器が作動したことを自動的に放送するシステムになっており、一方24時間体制で監視している職員が現場に急行し事実確認をし、患者様方にお知らせする流れになっております。もし災害が起こった時に当院の職員の協力、連携が上手く行かないと2次、3次災害が発生致しますので発生を防止する為に職員全員を対象とし十一月に総合防災訓練、(火災時訓練、地震時訓練、通報訓練)、消火器、屋内消火栓の取扱い訓練を行い、二月に部分マニュアル訓練を実施していま

す。年2回の訓練時には、消防職員の立合いをお願いしてご指導を頂いております。また災害時に防災設備の機器が正常に働くよう日常点検は勿論、年2回防災設備機器点検及び防火扉等の動作確認を実施しております。防災センターは防災設備の他、医療ガスの安定供給、冷暖房機器等の効率のよい運転、運用による経費の節減や設備の集中管理の業務を行っております。当院全体の空調設備の管理も2人組による3交代制で24時間日中はもとより夜間でも2回以上各病棟や外来、病院周辺を巡回し、また患者様や看護師さんのご要望にもお答えし季節、温度等も考慮し運転管理を実施しております。病棟、外来で暑い、寒いと感じた場合には防災センターへご連絡いただければ現場を確認し対処していきたいと思っております。

今後ますます安全の確保に留意し患者様や職員の皆様が安全、安心して治療や勤務をして頂く為に精進して行きたいと思っております。

(施設課)



彩食健美

キャベツロール



【材料】(4人分)

キャベツ	500g	卵	1個分
鶏ひき肉	120g	白	50g
玉葱	120g	参	10g
油	5g	コンソメ	400g
パン粉	10g	水	10g
牛乳	40cc	片栗粉	適宜
卵黄	1個分	パセリ	適宜
塩・こしょう	適宜		

(1人分) エネルギー 158kcal
たんぱく質 10.9g 塩分 1.6g

- 一年中出回っているキャベツですが、春先に取れる新キャベツは、柔らかいだけでなく、甘さと香り、味の三拍子がそろった、一押し春野菜です。生で食べるのも良いのですが、たくさん食べたときには茹でたり、炒めたりするとたっぷり食べることが出来ます。熱を加えることにより甘味が増すという特性もあります。巻きが良く、ずしりと重さがあり切り口に変色が無いものを選びましょう。カルシウム・カリウム・ビタミンCが豊富で、胃もたれを和らげてくれる効果があるビタミンUや食物繊維も多いので便秘の改善にも有効です。
- 今回は、ゆでたキャベツの千切りで鶏ひき肉をのり巻き風に巻く、キャベツロールをご紹介します。
- 作り方**
- ①玉葱はみじん切りにして炒め、冷ましておく。
 - ②鶏ひき肉に①と※を入れてよく混ぜ合わせる。
 - ③キャベツは千切りにしてさっと茹で、水気をよく絞り卵白を混ぜる。
 - ④巻き腰の上にラップを敷き、その上に③を広げて②を芯にしてのり巻きの要領で巻き、ラップの両端を輪ゴムでとめ、約20分蒸す。
 - ⑤コンソメスープの中に千切りにした人参を加えひと煮立ちさせ、水溶性片栗粉でとろみをつける。
 - ⑥④を12等分に切り、皿に盛り付け⑤のスープをかけてパセリを散らす。



宝沢内科クリニック

さとう皮膚科



むかわクリニック



オープンシステム 情報ネットワーク

太田西ノ内病院では、患者さんに質の高い医療を受けていただくために、開業医の先生方と連携をむすんでいます。ここでは、太田西ノ内病院オープンシステムの登録医療機関、登録医師のご紹介をしていきます。

さとう皮膚科

所在地 / 〒963-8061
郡山市富久山町福原字沼下55-138
電話 / 024-931-6666
診療科 / 皮膚科
休診日 / 水曜・日曜・祝日
診療時間 / 月・火・木・金曜日
午前9:00～12:30
午後3:00～6:00
土曜日
午前9:00～12:00
午後2:00～4:00



佐藤 紀夫先生とスタッフのみなさん

院長 佐藤 紀夫
昭和49年福島県立医科大学卒業、以後福島県立医科大学皮膚科、福島県立医科大学皮膚科、福島県立医科大学皮膚科、山形大学、大原綜合病院、福島県立医科大学、太田西ノ内病院、を経て平成4年さと皮膚科開院。

皮膚は、目に見え、手でふれることができます。30年間皮膚科に関わってきたのですが、その安易さのため多くの誤解が生まれるようです。皮膚に発疹がみられればアトピー、足にあれば水虫などと自己診断されることが多いようです。しかし、同じ皮膚に見えても、治療方法が全く正反対の場合があります。また、初期治療がとてども大事でその治療により治り方が全く変わってしまうもの、同じ病気でもその時の症状に適切でなく悪化してしまうことがあります。部位によっても皮膚の厚さ形状が異なるため、その部位の症状にあった治療が必要になります。皮膚の病気は目に見えるからこそ、その時のその部位の症状の専門医の診断が重要になってくると思っております。皮膚にトラブルがでたら皮膚の専門医への受診をおすすめします。

私個人としては診療所の医師として偏りのないスタンダードな診療を心がけております。連携については、皮膚以外のことも含め、個々の患者さんのそのときの症状にとつてどの病院・医院・どの科で診療を受けるのが、より良いことなのかを的確に判断すること、とくに専門の皮膚科の分野については複数の皮膚科専門医がいて入院施設がある病院でみるべき症状を速やかに見極めることは何にもまして肝要であると思っております。

登録医から

宝沢内科クリニック



院長 渡辺 一昭

昭和59年 東北大学医学部卒業
同 年 白河厚生総合病院勤務
昭和61年 東北大学第3内科入局
平成3年 福島医大第3内科入局
平成5年 今泉西病院勤務
平成9年 宝沢内科クリニック開業



渡辺一昭先生とスタッフのみなさん

す。しくお願い致します。お世話になる事と思えますのでよろしくお願ひ致します。



医局時代は消化器内科を中心に一般内科の勉強をして、一般病院は福島県を中心に南東北地方の病院に主に勤務しました。太田西ノ内病院は郡山市最大の病院で専門外来も充実しています。当院からの紹介患者を親切にみていただき、又返事でも丁寧に説明していただき大変勉強になっていきます。今後何かとお世話になる事と思えますのでよろしくお願ひ致します。

所在地 / 〒963-0851
郡山市富久山町八山田字大森新田35-3
電話 / 024-936-4111
FAX / 024-936-4121
診療科 / 内科・小児科
休診日 / 日曜日午後・祝日
診療時間 / 月～金曜日
午前9:00～12:00
午後1:30～7:00
土曜日
午前9:00～12:00
午後1:30～5:00
日曜日
午前9:00～12:00

往診・訪問診療 / 往診可能 (当院より5km以内)

登録医から

当クリニックは、平成9年7月に富久山町明健小学校西側に開業し、今年で8年目になります。内科、小児科を中心に診療しています。

私は郡山市日和田町出身で医師となつて20年になります。高校時代は文系で、大学で東大文一から東北大学医学部へと理系に転身しました。

むかわクリニック



院長 務川 靖

昭和58年 日本医科大学卒業、同小児科
学教室入局。大学附属病院、
社保大宮総合病院勤務。
平成5年 星総合病院内科勤務
平成7年 むかわクリニック開業



務川靖先生とスタッフのみなさん

毎日赤ちゃんに会うことができ、その発育を見届けることができ幸せと感じています。

たまたまに込んだ外来に疲れている時でも、健診にきた赤ちゃんに何の下心なく「ニコッ」と微笑みかけてもらっただけで、それまでの疲れが吹っ飛んでしまいくぐく得をした気分になります。

先日、開業した当初よく通っていた当時中学生だった女の子が、お母さんになり赤ちゃんを連れてやってきました。結婚して今は千葉県に住んでいて帰省中とのことでした。何だか自分が一気に年を取ってしまった気持ちになりました。もっとも開業したのが平成7年12月ですから、容赦なく九つ年齢は差んでいたのです。

所在地 / 〒963-8051
郡山市富久山町八山田5-79
電話 / 024-933-7788
FAX / 024-933-7788
診療科 / 小児科・内科
休診日 / 日曜・祝祭日
診療時間 / 平日
午前9:00～12:00
午後4:00～8:00
土曜日
午前9:00～12:00

登録医から

★21世紀の申し子たち★

太田西ノ内病院で生まれた赤ちゃんを毎回紹介していきます。

- 質問
- ①生まれた時の感想
 - ②名付けの理由
 - ③子どもに願うこと
 - ④ご両親の決意を一言

データ

久保木 桜子ちゃん

●平成17年1月3日
18時24分生まれ

●体重2955g

●父：久保木克臣さん
母：久保木真奈美さん



データ

土岐 哲大くん

●平成16年12月24日
9時37分生まれ

●体重2455g

●父：土岐 修史さん
母：土岐さとみさん



桜子ちゃんとお父さん、お母さん

- ①生まれてきてくれて、本当にありがとうございます。
- ②古典・陰暦の1月は「春」故に代表的な季語である「桜」の字が美しく、上品で知的な女性となるために、最もふさわしいと考えたため。
- ③自律できる、自立した女性。美しく、素直な心を持った優しい女性。
- ④「夫婦」としても大変幸せでしたが、これからは「家族」として今まで以上に幸せになりたいと思っています。



哲大くんとお母さん

- ①小っちゃい！お娘さんみたい！泣き声が聞こえて来たので安心しました。
- ②生きていく上での助けになればと思い、なるべく良い画数の字を選びました。「哲」はかしこい、考え深い、「大」は大らか、大きくなるように、などの願いをこめて。
- ③自分の意見をはっきり伝えることができる子。
- ④子供から色々教えてもらいながら、親としての自覚を持って成長していきたいです。

投稿募集

太田西ノ内病院広報委員会では皆様からの原稿・写真等を募集しております。今後の広報誌に掲載してほしいものがありましたら、広報委員会までご連絡下さい。

委員長 須田 秀一
委員 遠藤めぐみ・朝倉 俊成
後藤 桂子・松田美津子
荒川 幸徳・木原 均
鈴木 理恵・新里 昌一
中嶋 健起
佐藤 浩徳(幹事)

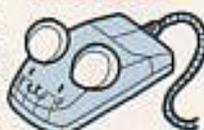
太田西ノ内病院広報委員会

(須田 秀一)

自身もさらに精進しレベルアップを回らなければと思っています。



編集後記



平成16年度の冬は初め暖かく、これは暖冬かなと思っていたところ、歳が明けてから寒い日が続き、雪もたくさん降り降る状態、つい最近まで、寒さがぶり返すような日々でした。それと同じように、インフルエンザも後半になって流行し、ひどいめに遭われた方も少なからずと思われれます。病院も混雑し、ご迷惑をかけたこととおもいます。また、ライブドアによるニッポン放送株の買収など、日本が変わりつつあるのを、感じさせるニュースもありました。しかし、東北地方を元氣付ける話題としては、やはり東北楽天イーグルスの初戦勝利、ホームでの連勝があります。このように新年度は、新しい楽しみを我々に与えてくれる部分も多いと考えられますので、自身もさらに精進しレベルアップを回らなければと思っています。